

令和6年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野			開講時期	1年後期	
授業科目名	小児看護学			単位数	1単位	
	小児看護学概論			時間数	30時間	
講師名	熊谷 瞳	所属	岩手県立一関高等看護学院	資格・免許	看護師免許 保健師免許	
		職名	専任教員			
事前学習内容						
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく						
科目全体のねらい						
小児看護学の対象である子どもと家族への理解を深め、小児看護学の概念と役割を理解する						
教育目標との関連						
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。						
(4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。						
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。						
(6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。						
(7) 社会の特性を理解し、保健・医療・福祉チームの中で、多職種と連携・協働し、対象が希望する地域で、その人らしく、より良く生きることを支援できる。						
科目目標						
小児看護の意義を理解する						
各期の子どもの成長・発達、健康、家族、看護について理解する						
子どもをもつ家族の特徴を理解する						
病気・障害を持つ子どもと家族の看護について理解する						
子どもを取り巻く環境や生活の場、災害といった状況に特徴づけられる看護について理解する						
検査・処置を受ける子どもの看護を理解する						
回	授業内容				方法	
1	小児看護の対象と目標・役割				講義	
2	子どもの成長・発達				講義	
3	新生児の成長・発達、養育と看護				講義	
4	乳児期の成長・発達、療育と看護①				講義	
5	乳児期の成長・発達、療育と看護②				講義	
6	幼児期の成長・発達、療育と看護				講義	
7	学童期の成長・発達、療育と看護				講義	
8	思春期・青年期の子どもの特徴と看護				講義	
9	子どもをもつ家族の特徴とアセスメント、病気・障害をもつ子どもと家族の看護				講義	
10	入院中の子どもと家族の看護、外来における子どもと家族の看護				講義	
11	在宅療養中の子どもと家族の看護、災害時の子どもと家族の看護				講義	
12	慢性期・急性期・周術期にある子どもと家族の看護				講義	
13	子どものアセスメント				演習	
14	症状を示す子どもの看護				講義	
15	検査・処置を受ける子どもの看護				講義	
受講上の注意				評価方法 筆記試験 100点		
使用するテキスト						
系統看護学講座 専門分野 小児看護学〔1〕小児看護学概論 小児臨床看護総論（医学書院）						
参考文献						
小児看護学 子どもと家族の示す行動への判断とケア 第8版（日総研）						